

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東
 コード番号 6324 URL http://www.hds.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画・財務部長 (氏名) 上條 和俊 (TEL) 03-5471-7810
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,411	5.7	2,404	8.5	2,557	15.8	1,629	35.5
25年3月期第2四半期	9,847	△11.3	2,216	△20.0	2,208	△24.5	1,202	△19.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,289百万円(384.9%) 25年3月期第2四半期 678百万円(24.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	53.36	—
25年3月期第2四半期	39.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	39,417	28,993	70.5
25年3月期	36,953	25,986	67.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 27,770百万円 25年3月期 24,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
26年3月期	—	14.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,400	18.0	4,930	43.5	5,130	43.5	3,200	63.2	104.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	31,583,100株	25年3月期	31,583,100株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,050,687株	25年3月期	1,050,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	30,532,413株	25年3月期2Q	30,532,446株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料については、第2四半期決算説明会（平成25年11月21日開催予定）の開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定にしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
4. 補足情報	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14
(2) 海外売上高	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、新興諸国では成長鈍化が見られたものの、日本及び米国景気が緩やかに拡大したことに加え、欧州圏の景気も持ち直しが見られたことから、総じて堅調に推移しました。

用途別の売上高につきましては、産業用ロボット向けは前年同期比で減少したものの、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッド、石油掘削装置向けなどにおいては需要が増加しました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比5.7%増加の104億11百万円となりました。

損益面につきましては、販売費及び一般管理費は増加したものの、売上高の増加に伴う増益効果により、営業利益は前年同期比8.5%増加の24億4百万円、経常利益も持分法適用関連会社の増益に伴い持分法投資利益が増加したことにより、前年同期比15.8%増加の25億57百万円となりました。また、四半期純利益は、法人税等の税金費用が増加したものの、税金等調整前四半期純利益が増益となったことにより、前年同期比35.5%増加の16億29百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比3.8%増加の81億30百万円、メカトロニクス製品が同13.1%増加の22億81百万円で、売上高比率はそれぞれ、78.1%、21.9%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

産業用ロボット向けは減少したものの、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、石油掘削装置向けが増加したことにより、売上高は前年同期比5.3%増加の87億94百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比10.7%増加の27億98百万円となりました。

(北米)

半導体製造装置向け、医療機器向け、工作機械向けの需要が増加し、売上高は前年同期比8.2%増加の16億16百万円、セグメント利益(経常利益)は前年同期比18.6%増加の1億83百万円となりました。

(欧州)

売上高は、ユーロベースでは前年同期比で同水準であったものの、為替が円安・ユーロ高に変化した影響などにより、持分法投資利益が増加しました。この結果、セグメント利益(経常利益)は1億39百万円(前年同期は12百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で24億63百万円増加（前連結会計年度末比6.7%増）し、394億17百万円となりました。これは、現金及び預金が4億71百万円減少（前連結会計年度末比3.9%減）したものの、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が9億67百万円増加（前連結会計年度末比19.1%増）したことに加え、保有する投資有価証券及び関係会社株式の時価が上昇したことにより投資その他の資産が19億13百万円増加（前連結会計年度末比15.7%増）したことが主な要因です。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて5億43百万円減少（前連結会計年度末比5.0%減）し、104億23百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億46百万円増加（前連結会計年度末比16.4%増）、繰延税金負債が6億15百万円増加（前連結会計年度末比39.6%増）したものの、借入金の約定返済及び一部繰上返済を実行したことにより、1年内返済予定の長期借入金が6億97百万円減少（前連結会計年度末比39.8%減）、1年超返済予定の長期借入金が4億91百万円減少（前連結会計年度末比15.6%減）したことが主な要因です。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末比で30億6百万円増加（前連結会計年度末比11.6%増）し、289億93百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が14億85百万円増加（前連結会計年度末比67.2%増）したことに加え、利益剰余金が13億23百万円増加（前連結会計年度末比7.3%増）したことが主な要因です。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.5%から70.5%になりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて2億98百万円減少し、94億15百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による収入は、15億44百万円となりました。（前年同期は24億93百万円の収入）これは、売上債権の増加による支出が9億20百万円、法人税等の支払による支出が5億94百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益による収入を25億34百万円計上したことに加え、仕入債務の増加による収入が2億円あったことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による支出は、4億49百万円となりました。（前年同期は28億85百万円の収入）これは、定期預金の払戻による収入が11億50百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が6億15百万円、定期預金の預入による支出が9億47百万円あったことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による支出は、15億36百万円となりました。(前年同期は12億24百万円の支出)これは、長期借入金返済による支出が12億29百万円あったことに加え、配当金の支払が3億5百万円あったことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高、利益ともに前回予想額を上回る実績となりました。これを踏まえ、今後の見通し等も勘案し、平成25年5月14日に公表いたしました通期の連結及び個別業績予想を下記の通り修正しました。

平成26年3月期通期連結業績予想の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 21,000	百万円 4,700	百万円 4,930	百万円 2,900	円 銭 94 98
今回修正 (B)	21,400	4,930	5,130	3,200	104 81
増減額 (B-A)	400	230	200	300	—
増減率 (%)	1.9	4.9	4.1	10.3	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	18,130	3,436	3,576	1,960	64 22

平成26年3月期通期個別業績予想の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 18,800	百万円 4,150	百万円 4,350	百万円 2,670	円 銭 87 45
今回修正 (B)	18,800	4,200	4,380	2,820	92 36
増減額 (B-A)	—	50	30	150	—
増減率 (%)	—	1.2	0.7	5.6	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	16,159	2,955	3,173	1,894	62 04

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,957,900	11,486,282
受取手形及び売掛金	5,058,012	6,025,807
有価証券	30,647	30,656
商品及び製品	140,875	131,177
仕掛品	491,011	613,595
原材料及び貯蔵品	643,942	652,991
その他	606,202	562,735
貸倒引当金	△31,528	△37,728
流動資産合計	18,897,063	19,465,518
固定資産		
有形固定資産	5,690,814	5,674,338
無形固定資産	152,049	149,996
投資その他の資産		
投資有価証券	461,672	624,425
関係会社株式	11,324,691	13,045,988
その他	770,048	785,444
貸倒引当金	△342,345	△328,649
投資その他の資産合計	12,214,067	14,127,209
固定資産合計	18,056,931	19,951,544
資産合計	36,953,995	39,417,062
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,498,114	1,744,240
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,750,888	1,053,331
未払法人税等	525,208	735,328
賞与引当金	540,718	510,017
役員賞与引当金	73,980	56,998
製品補償損失引当金	65,286	41,947
その他	1,178,183	918,591
流動負債合計	5,642,379	5,070,456
固定負債		
長期借入金	3,158,689	2,666,972
リース債務	132,779	99,459
繰延税金負債	1,553,384	2,168,891
役員退職慰労引当金	321,395	293,606
その他の引当金	120,859	76,677
その他	37,938	47,874
固定負債合計	5,325,048	5,353,481
負債合計	10,967,427	10,423,938

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,542	1,610,542
資本剰余金	5,203,709	5,203,709
利益剰余金	18,242,282	19,566,068
自己株式	△2,304,883	△2,304,883
株主資本合計	22,751,650	24,075,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,617,408	3,684,792
為替換算調整勘定	△407,913	10,101
その他の包括利益累計額合計	2,209,495	3,694,894
少数株主持分	1,025,421	1,222,793
純資産合計	25,986,567	28,993,124
負債純資産合計	36,953,995	39,417,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,847,101	10,411,877
売上原価	5,658,964	5,809,537
売上総利益	4,188,136	4,602,339
販売費及び一般管理費	1,971,439	2,197,374
営業利益	2,216,697	2,404,965
営業外収益		
受取利息	7,849	3,094
受取配当金	56,040	52,848
持分法による投資利益	—	133,876
為替差益	—	21,706
その他	9,061	6,711
営業外収益合計	72,950	218,237
営業外費用		
支払利息	33,071	22,827
持分法による投資損失	22,922	—
支払手数料	—	32,559
為替差損	13,902	—
その他	11,014	10,514
営業外費用合計	80,910	65,901
経常利益	2,208,737	2,557,301
特別利益		
固定資産売却益	827	—
特別利益合計	827	—
特別損失		
固定資産売却損	58	—
固定資産除却損	1,248	483
製品補償損失	21,952	2,114
投資有価証券評価損	214,455	—
役員退職特別加算金	—	19,800
特別損失合計	237,714	22,397
税金等調整前四半期純利益	1,971,850	2,534,904
法人税、住民税及び事業税	785,371	821,394
法人税等調整額	△73,054	26,106
法人税等合計	712,316	847,500
少数株主損益調整前四半期純利益	1,259,533	1,687,403
少数株主利益	56,933	58,293
四半期純利益	1,202,599	1,629,109

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,259,533	1,687,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△592,863	1,067,383
為替換算調整勘定	36,367	299,589
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,726	234,673
その他の包括利益合計	△581,222	1,601,647
四半期包括利益	678,310	3,289,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606,219	3,114,508
少数株主に係る四半期包括利益	72,090	174,541

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,971,850	2,534,904
減価償却費	506,559	537,612
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,985	△7,567
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,404	△27,788
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,330	△16,981
受取利息	△7,849	△3,094
受取配当金	△56,040	△52,848
支払利息	33,071	22,827
持分法による投資損益(△は益)	22,922	△133,876
投資有価証券評価損益(△は益)	214,455	—
固定資産売却損益(△は益)	△769	—
固定資産除却損	1,248	483
売上債権の増減額(△は増加)	△34,417	△920,882
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,640	△76,135
仕入債務の増減額(△は減少)	102,956	200,959
その他	△317,573	△107,368
小計	2,418,307	1,950,241
利息及び配当金の受取額	59,451	63,352
持分法適用会社からの配当金の受取額	147,924	136,111
利息の支払額	△33,708	△23,913
法人税等の支払額	△138,098	△594,834
法人税等の還付額	40,020	13,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,493,897	1,544,362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△464,477	△615,771
有形固定資産の売却による収入	866	—
無形固定資産の取得による支出	△11,107	△24,922
無形固定資産の売却による収入	354	—
定期預金の預入による支出	△490,370	△947,209
定期預金の払戻による収入	3,850,000	1,150,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,527	△12,416
敷金及び保証金の回収による収入	655	374
短期貸付けによる支出	—	△350
短期貸付金の回収による収入	200	150
長期貸付けによる支出	△1,000	—
長期貸付金の回収による収入	1,822	161
その他	77	401
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,885,494	△449,583

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	20,000
短期借入金の返済による支出	—	△20,000
長期借入れによる収入	—	40,000
長期借入金の返済による支出	△876,286	△1,229,274
リース債務の返済による支出	△42,606	△42,294
自己株式の取得による支出	△68	—
配当金の支払額	△305,324	△305,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,224,285	△1,536,893
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,075	143,571
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,173,182	△298,542
現金及び現金同等物の期首残高	4,180,081	9,713,580
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,353,263	9,415,038

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,353,034	1,494,066	—	9,847,101	—	9,847,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	535,769	—	—	535,769	△535,769	—
計	8,888,804	1,494,066	—	10,382,870	△535,769	9,847,101
セグメント利益	2,527,082	155,003	12,484	2,694,570	△485,832	2,208,737

(注) 1. セグメント利益の調整額△485,832千円には、セグメント間取引消去△132,409千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353,422千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け(欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け)、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。

3. 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,794,987	1,616,889	—	10,411,877	—	10,411,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	641,483	—	—	641,483	△641,483	—
計	9,436,471	1,616,889	—	11,053,360	△641,483	10,411,877
セグメント利益	2,798,649	183,861	139,773	3,122,284	△564,982	2,557,301

(注) 1. セグメント利益の調整額△564,982千円には、セグメント間取引消去△140,890千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△424,092千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け(欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け)、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。

3. 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	7,448,066	3.3
	メカトロニクス製品	1,953,773	13.4
北米	減速装置	668,821	5.0
	メカトロニクス製品	322,213	8.4
合計		10,392,874	5.3

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されており、当該関連会社で生産する製品の販売高は当社グループの販売高には含まれませんので、生産高を表示しておりません。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	7,350,306	8.1	2,087,207	35.3
	メカトロニクス製品	1,770,494	29.8	425,428	63.0
北米	減速装置	926,964	△3.9	578,902	△15.1
	メカトロニクス製品	592,023	8.4	229,134	31.9
合計		10,639,789	10.0	3,320,672	24.9

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、受注高を表示しておりません。なお、欧州市場へ販売する製品に係る受注高は、当該関連会社から日本及び北米セグメントが受注した額をそれぞれのセグメント受注高に計上しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	7,116,454	3.6
	メカトロニクス製品	1,678,533	13.3
北米	減速装置	1,013,568	6.0
	メカトロニクス製品	603,320	12.3
合計		10,411,877	5.7

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)
株式会社羽根田商会	1,285,433	12.3

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
4. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、販売高を表示しておりません。なお、欧州市場への販売高は、日本及び北米セグメントが当該関連会社へ販売した額をそれぞれのセグメント販売高に計上しております。
5. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
6. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	706,898	1,616,889	1,047,712	3,371,500
II 連結売上高(千円)	—	—	—	10,411,877
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6.8	15.5	10.1	32.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
(1) 欧州……ドイツ
(2) 北米……米国
(3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。